

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2014～2015年度 国際ロータリー ゲイリー C.K. ホァン 会長テーマ

Light Up Rotary ロータリーに輝きを

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 杉浦芳一
幹事 伊藤節夫
会報委員長 關 淳之

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2874回例会プログラム

[当年度=25回目；当月=3週目]

2015年（平成27年）2月16日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱
……それこそロータリー
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事

- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告
8. 幹事報告
9. 出席報告
10. 委員会報告
11. ニコニコボックス報告
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(2/23) ……
クラブフォーラム（国際奉仕委員会）
講師 地区補助金委員会
副委員長 中村 公彦 様
(名古屋名東 RC)
(紹介者 鈴木文三郎 会員)
(3/2) ……
卓話
講師 ニッセイ基礎研究所
チーフエコノミスト
やしま やすひで
矢嶋 康次 様
(紹介者 塙 栄一 会員)

- 13:00 13. 本日のプログラム
卓話 「超入門・職業奉仕の入口」
講師 地区職業奉仕委員会
委員 村井總一郎 様
(豊橋 RC)
(紹介者 加藤 哲也 会員)

14. 謝辞
15. 点鐘……〈会長〉
16. 閉会宣言

13:30 17. 散会

ビ ジ タ ー

近藤 ^{ひろやす} 裕保 様（安城 RC）

出 席

会員総数 94名 出席免除 23名
出席義務者+免除者の内例会出席者 83名
欠席 9名 出席率 89.16%
前々回（2/2）の修正出席率 100%

会 長 報 告

- 1) 2月2日に刈谷音楽協会役員会に出席してまいりました。
2) 2月3日に名古屋ロータリークラブの90周年記念式典に出席して来ました。
3) 2月3日に刈谷青年会議所の賀詞交歓会に伊藤幹事に出席して頂きました。
4) 2月8日に加藤哲也会員の黄綬褒章受章祝賀会に出席して来ました。
5) 2月12日 ザ・トラディションゴルフクラブで、大竹憲治会員がグロス99、ネット85で優勝されました。
6) 2月12日平成27年刈谷市交通安全推進協議会に出席して来ました。

幹 事 報 告

- 1) 2月22日にウェスティンナゴヤキャッスルで開催されます地区大会参加されます会員の方には明日集合場所時間等につきましてはFAX、メールでお知らせ致します。

会長あいさつ

杉浦 芳一



今日は静岡の駿府城と掛川城のお話です。

駿府城といえば、徳川家康の城です。今川義元の人質（幼名竹千代）としての12年間、小田原攻めの後、江戸へ転封されるまでの5年間と、岡崎・浜松・駿府・江戸と出世

しながら着々と徳川幕藩体制をととのえていったのですが、2代秀忠へ將軍職を譲った後も、大御所政治としてこの思い出の城で采配をふるっていました。天下一のご隠居様にふさわしい立派な縄張の城です。徳川家康お手植のみかんが今もたわわに実を付けています。巽櫓、東御門は平成になってから再建されています。

坤櫓は平成25年の年末に再建されたピカピカの櫓です。

掛川城は新幹線の掛川駅からも見えますが、本丸・天守閣は平成6年（1994年）に日本初の木造復元天守として掛川市民の熱意により再建されたものです。今川義元の重臣朝比奈泰熙が築き、今川義元が桶狭間で織田信長に討たれたあと義元の子氏真が武田勢に追われ、駿府から掛川に立て籠もったのですが、結局家康に攻められ、家康の重臣石川家成に取られてしまいました。

さらに家康の関東転封により家康の旧領地は豊臣配下のものが入り掛川城へは山内一豊が入城して現在の形の城、本丸天守閣を10年かけて整備しました。

さらに一豊は関ヶ原の恩賞により5万石の掛川から土佐20万石へ転封となり、江戸時代に入ってから徳川譜代大名が城主を努めました。

書院造りの御殿があったため徳川家の上洛の時の宿泊所として使われたいへん栄えたと言われています。

卓話

「超入門・職業奉仕の入口」

地区職業奉仕委員会

委員 村井總一郎 様



職業奉仕が分かり難いという方がおられますが、《奉仕する心で職業を営みましょう》と解釈すれば、なんとなく分かり易くなります。つまり相手の身になって商売をなさ、ということ。このことを職業サービスといいます。この考えは

シェルドンという人がローターの創世期に持ち込んだものです。彼は《最もよく奉仕するもの最も多く報われる》というローターの標語を作った方です。この標語を言い換えると「最も良いサービスをしたものは最も多くのリピーターを獲得する」ということです。

ここでローターの目的（綱領）を見てみましょう。意義ある事業の基礎として奉仕の理念を…となっていま

す。「意義ある事業の」と書いてあり、意義ある事業が出来上がった人がローター活動をするのではなく、意義ある事業になるため、発展させるために活動すると解釈できます。そして「奉仕の理念」ですが、私は《あなたの幸せ私の幸せ、あなたの喜び私の喜び》と理解しています。

次にローターの樹を説明します。職業奉仕は樹の幹です。会社の評判が良くなりリピーターが増え、幹が太っていくことが職業奉仕の目的の1つです。樹が大きくなればたくさんの果実が出来ます。この果実を分配するのが、社会奉仕や国際奉仕、R財団などです。しかしこの奉仕の見返りは期待しません。奉仕した成果は相手なのです。一方職業奉仕は奉仕することで自分に戻ってきます。ここが社会奉仕との大きな違いです。

ローターには《四つのテスト》というのがあり職業を通じて各々の職業の倫理観を高めて、それを自分の業界や社会に広めていこうとする活動が、ローターの職業奉仕活動なのです。高い倫理観を持つ会員が多くなり、それぞれの事業を社会に意義ある事業にしていこうとすることなのです。

私は職業奉仕とは《職業サービスを念頭に相手の立場に立ったサービスを行い、相手の喜びを自分の喜びとしながら、職業人としての倫理の向上を高めていくこと》と考えております。

2月度刈谷 RC ゴルフ例会

平成27年2月12日(木)

於：ザ・トラディションゴルフクラブ

成績	氏名	G	H	N
優勝	大竹 憲治	99	14	85
2位	盛田 豊一	86	7	79
3位	天野 櫻子	89	5	84
B B	前田 孝司	117	18	99

